

もばら



茂原市マスコットキャラクター
モバリん

自治基本条例

だより

No. 11

自ら考え、自ら参加し、ともに作りあげていくという「共生」と「共創」のまちづくりを進める上で、市民、行政、議会などの「まちづくりの担い手」が共有する基本的なルールである「自治基本条例」について検討しています。

検証

平成25年茂原市議会議員選挙

投票率

49.35%

昭和56年 87.57%

住民が行政に参加できる方法である選挙。今回の茂原市議会議員選挙において過去最低の投票率 49.35%の結果を見て・・・皆さんは何を思いますか？

確かに低温と雨の中の選挙でしたが、最も住民に直結しているはずの市議会議員選挙で、50%を割り込んでしまった投票率！

自らの想いを「選挙」という方法で、間接的に行政参加しても、何も「まち」は変わらないと思っている、冷めた住民の声なき声なのかもしれません。

これからの茂原市について、住民・行政・議会が、同じ土俵の上で真剣に『まちづくり』について議論し、信頼関係を修復しなければならないときが来たのではないのでしょうか？

今回の市議選投票率の結果は、真にその警鐘を鳴らしているように思えてなりません。

市議会議員選挙投票率

